

平成29年度 蛋白質研究所セミナー 採択一覧

No.	題 目	申 請 者 (○印は申請者代表者)	蛋白質研究所 担当研究室
1	生体膜上の生物化学2018	○北條 裕信 (大阪大学) 平林 義雄 (理化学研究所)	蛋白質有機化学研究室
2	カルコゲン、ヘテロ元素をふくむ生体分子の化学	○北條 裕信 (大阪大学) 岩岡 道夫 (東海大学)	蛋白質有機化学研究室
3	蛋白質の凝集と可溶性の研究における産業応用への課題	○白木 賢太郎 (筑波大学) 黒田 裕 (東京農工大学)	蛋白質構造形成研究室
4	蛋白質研究の世界連携に向けて	○後藤 祐児 (大阪大学) 白井 宏樹 (アステラス製薬(株)) 野地 博行 (東京大学)	蛋白質構造形成研究室
5	再構成アプローチが開拓する生体膜・膜タンパク質研究の最前線	○三間 穰治 (大阪大学) 末次 志郎 (奈良先端科学技術大学院大学) 山本 泰憲 (神戸大学)	膜蛋白質化学研究室
6	蛋白質構造と機能の先端的解析に関するソウル大-蛋白研二国間シンポジウム	○藤原 敏道 (大阪大学) Lee Bong-Jin (ソウル国立大学) 中村 春木 (大阪大学)	機能構造計測学研究室
7	我が国の蛋白質構造解析の歩みと将来	○山本 雅貴 (理化学研究所) 森本 幸生 (京都大学) 山口 宏 (関西学院大学) 今田 勝巳 (大阪大学)	蛋白質結晶学研究室 超分子構造解析学研究室
8	国際蛋白質研究所セミナーMCLS2017	○長谷 俊治 (大阪大学) 中川 敦史 (大阪大学) 栗栖 源嗣 (大阪大学)	蛋白質結晶学研究室 超分子構造解析学研究室
9	網膜視覚研究の最前線	○古川 貴久 (大阪大学) 栗原 俊英 (慶應義塾大学)	分子発生理学研究室
10	次世代抗体の現状と今後～基礎研究から医薬品開発まで～	○津本 浩平 (東京大学) 梅津 光央 (東北大学)	分子創製学研究室
11	生体超分子構造解析ビームラインワークショップ	○中川 敦史 (大阪大学) 山下 栄樹 (大阪大学) 東浦 彰史 (大阪大学)	超分子構造解析学研究室
12	生体超分子構造解析ビームライン利用報告会	○中川 敦史 (大阪大学) 山下 栄樹 (大阪大学) 東浦 彰史 (大阪大学)	超分子構造解析学研究室
13	アジア・オセアニアにおける構造生物学ネットワークの構築	○中川 敦史 (大阪大学) 栗栖 源嗣 (大阪大学)	超分子構造解析学研究室
14	膜イオン輸送の学際研究：計算科学から医学まで	○岡村 康司 (大阪大学) 鷹野 優 (広島市立大学)	超分子構造解析学研究室
15	The 3rd Trilateral Workshop on Protein Science	○中村 春木 (大阪大学) Ming Lei (National Center for Protein Science Shanghai)	蛋白質情報科学研究室
16	ゲノム編集技術とゲノム安定化の最前線	○篠原 彰 (大阪大学) 篠原 美紀 (近畿大学)	ゲノム-染色体機能研究室
17	第2回蛋白研・オーストラリア国立大学ジョイントシンポジウム：蛋白質の構造と機能	○後藤 祐児 (大阪大学) Hall, Damien (Australian National University)	蛋白質構造形成研究室
18	高分極核スピンの拓く未来-動的核分極(DNP)法の最前線-	○松木 陽 (大阪大学) 藤原 敏道 (大阪大学) 高橋 大樹 (株式会社JEOL RESONANCE)	機能構造計測学研究室
19	蛋白研-IISER Thiruvananthapuram 合同シンポジウム	○篠原 彰 (大阪大学)	ゲノム-染色体機能研究室
20	生命科学のための立体構造データの使い方入門	○栗栖 源嗣 (大阪大学) 川端 猛 (大阪大学)	蛋白質結晶学研究室
21	質量分析の未来 (仮題)	○高尾 敏文 (大阪大学) 豊田 岐聡 (大阪大学)	機能・発現 Proteomics研究室